

府中市郷土の森博物館 2025 年度学習利用案内 府中市外小学校向け【常設展示室・園内】

p.3～7は学習指導要領に沿った利用案です。解説等の詳細はご相談で決定します。

1・2年生向け

■生活内容（4）公共物や公共施設を利用する活動

博物館全体

当館は、およそ 14ha の敷地面積があります。
昼食をとることもでき、遠足利用に最適です。
市内の公共施設に親しむ機会として、ぜひご来館
ください。



■生活内容（5）身近な自然とのふれあい

常設展示室

「都市と緑と」コーナーでは、壮大なジオラマに囲まれて府中の自然環境を知ることができます。
このほか展示室には、むかしの道具にさわる、標本をみるなど、**子どもたちが楽しめるコーナー**もたくさんあります。



園内

長い年月をかけて人工の森が育まれています。
多くの樹木があることや、すぐ南に多摩川が流れていることで、野鳥や昆虫が集まってきます。
季節によっては、あじさい、ロウバイ、梅などの花も楽しめます。



ローテーション例 ※1ローテーションの所要時間は20～30分

	11:00-11:30	11:30-12:30	12:30-13:30
Aグループ	常設展示室 自由見学	昼食	園内 自由見学
Bグループ	園内 自由見学	昼食	常設展示室 自由見学



3年生向け

■社会 内容（1）地域の様子の移り変わり

（4）市の様子の移り変わり

常設展示室

「変わりゆく府中」コーナーでは、衣食住に関わる昔の道具から、くらしの移り変わりを学べます。

また、地域の発展を示すものとして、京王電車の開通に関わる実物資料などがあります。

体験ステーションでは、資料にさわることができます。

企画展「ちょっとむかしのくらし」（本館2階）

毎年12～3月頃に開催。クイズも交えながら、昭和30年代以降のくらしの道具をたくさん紹介します。

園内

八ヶ上の農家「旧河内家住宅」、八ヶ下の農家「旧越智家住宅」では、茅葺き屋根、イロリやカマドなど、古民家のつくりや生活を学べます。

「ふるさと体験館」では、石臼を挽いてお米を粉にする体験ができます（要予約／平日10～12時／100人程度まで／ボランティア実施のため日程によっては承れないことがあります）。



■理科 内容 B 地球・生命 -（1）身の回りの生物

常設展示室

「都市と緑と」コーナーでは、壮大なジオラマの中で府中の自然環境を知ることができます。

体験ステーションでは、植物標本などがみられます。

園内

長い年月をかけて人工の森が育まれています。多くの樹木があることや、すぐ南に多摩川が流れていることで、野鳥や昆虫が集まってきます。



ローテーション例 ※1ローテーションの所要時間は20～30分

	10:00-10:30	10:30-11:00	11:00-11:30
Aグループ	「昔の道具」解説	常設展示室自由見学	「旧河内家住宅」解説
Bグループ	「旧河内家住宅」解説	「昔の道具」解説	常設展示室自由見学
Cグループ	常設展示室自由見学	「旧河内家住宅」解説	「昔の道具」解説

4年生向け

■社会 内容（４）都内の伝統や文化、先人の働き

常設展示室

「くらやみ祭」コーナーでは、大型映像で祭の流れを学べます。神輿や太鼓なども展示しています。

「宿場のにぎわい」コーナーでは、武蔵野新田の安定に尽力し、押立村（府中市）の名主から江戸幕府の代官になった川崎平右衛門を紹介しています。



園内

川崎平右衛門の銅像があります。



■理科 内容 B 地球・生命 - (2) 季節と生物

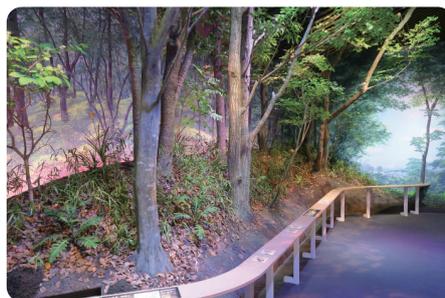
常設展示室

「都市と緑と」コーナーでは、壮大なジオラマの中で府中の自然環境を知ることができます。ハケ（崖線）、多摩川、浅間山^{せんげんやま}に生息する動植物を紹介しているほか、市街地と生き物の関係を考える機会にもなります。

体験ステーションでは、植物標本などがみられます。

園内

長い年月をかけて人工の森が育まれています。多くの樹木があることや、すぐ南に多摩川が流れていることで、野鳥や昆虫が集まってきます。季節に応じて、さまざまな植物が観察できます。



ローテーション例 ※1ローテーションの所要時間は20～30分 ※学習投映の詳細は別紙をご覧ください

	10:00-10:30	10:30-11:00	11:00-11:30	11:30-12:40	13:00-13:45
Aグループ	「くらやみ祭」解説	園内 自由見学	常設展示室 自由見学	昼食	学習投映
Bグループ	常設展示室 自由見学	「くらやみ祭」解説	園内 自由見学	昼食	学習投映
Cグループ	園内 自由見学	常設展示室 自由見学	「くらやみ祭」解説	昼食	学習投映

6年生向け ①

■ 社会 内容（2） 歴史上の主な事象

（ア）狩猟・採集や農耕の生活、古墳 （イ）天皇を中心とした政治 （エ）武士による政治の始まり
（キ）江戸幕府の始まり （ケ）近代化 （サ）第二次世界大戦 （シ）遺跡、文化財で調べまとめる

常設展示室

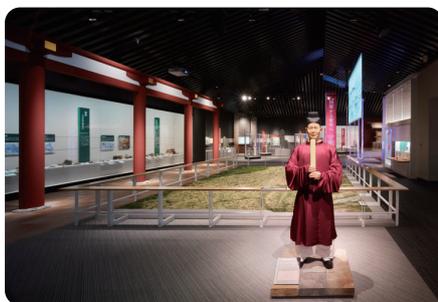
旧石器時代から現代までの歴史を、5つのコーナーにわたって、豊富な資料や大きな模型で紹介。

こども歴史街道では、さわったりクイズに挑戦したりしながら、時代の流れを楽しんで学べます。

体験ステーションでは、むかしの道具などの資料にさわることができます。

展示と特に関係するワード

縄文のムラ、古墳、国府、鎌倉時代、小田原北条氏、江戸幕府、宿場、川崎平右衛門、町人文化、文明開化、鉄道開通、戦時中の暮らし、都市化



園内 - (ケ) 近代化、(シ) 遺跡、文化財で調べまとめる に関連

市域各所から移築・復元された、明治～昭和の建物を見学できます。

旧府中尋常高等小学校 …昔の教室を再現しているほか、教科書や給食の変遷なども展示。

旧府中町役場 …洋風建築のなかに和風の意匠を取り入れた、大正時代の建物。都指定文化財。

旧府中郵便取扱所 …府中最初（明治時代）の郵便局。

旧田中家住宅 …旧甲州街道沿いの大きな商家。明治天皇が泊まった御座所も移築・復元。

旧島田家住宅 …旧甲州街道沿いの薬屋。火事に強い土蔵づくり。

旧^{こうち}内家住宅 …ハケ上の茅葺き農家。養蚕が盛んだった頃の姿に再現。市指定文化財。

旧^{おち}越智家住宅 …水田地帯だったハケ下に建っていた茅葺き農家。

旧^{みつおか}三岡家長屋門 …両側に部屋を持つ、茅葺き屋根の大きな農家の門。都指定文化財。



6年生向け ②

■理科 内容 B 地球・生命 - (3) 生物と環境

(4) 土地のつくりと変化

常設展示室

「都市と緑と」コーナーでは、壮大なジオラマの中で府中の自然環境を知ることができます。ハケ（崖線）、多摩川、浅間山^{せんげんやま}に生息する動植物を紹介しています。都市化するなかでの生き物との付き合い方について考える機会にもなります。

体験ステーションでは、植物標本などがみられます。

園内

多摩川の旧堤防を活かし、ハケ上とハケ下を模したゾーニングをしています。

また、多くの樹木があることや、すぐ南に多摩川が流れていることが影響し、野鳥や昆虫がやってくる環境が育まれています。



ローテーション例 ※1ローテーションの所要時間は20～30分 ※学習投映の詳細は別紙をご覧ください

	10:30-11:00	11:00-11:30	11:30-12:40	13:00-13:45	14:00-14:30
Aグループ	「古代国府」解説	常設展示室 自由見学	昼食 +園内自由見学	学習投映	「府中宿」解説
Bグループ	「府中宿」解説	「古代国府」解説	昼食 +園内自由見学	学習投映	常設展示室 自由見学
Cグループ	常設展示室 自由見学	「府中宿」解説	昼食 +園内自由見学	学習投映	「古代国府」解説